



©Sussie Ahlburg

ピアノ
ジョセフ・ミドルトン
Joseph Middleton, Piano

キャロリン・サンプソン

ソプラノ・リサイタル〜Fleurs

Carolyn Sampson, Soprano

Program.

■パーセル
■シューマン
■ウィルター
■ブリテン
■グノー
■フォーレ
■R.シュトラウス
■シューベルト

ばらの花よりも甘く
私のばら
ばらよ、ばらよ!
ダマスクローズ
ナイチンゲールとばら
ばらの咲くころ
イスファハーンのばら
ばらの花環
おとめの花
花の言葉
森で

■シューマン
■ブーランク
■フォーレ
■アーン
■ドビュッシー
■リリー・ブーランジェ
■シャブリエ

ジャスミンの茂み
献身の花
松雪草
花
蝶と花
捨てられた花
捧げもの
花に
去年咲いていたリラの花は
ありったけの花

バッハ・コレギウム・ジャパンのソリストとしてもおなじみの“名花”サンプソンが、花…とりわけ薔薇にまつわる美しい歌曲を集めてお贈りします。「完璧なコロラトゥーラテクニックと豊かにのびる声」で、バロック・古典派の歌曲からオペラまで幅広いレパートリーを持つサンプソン。澄み切ったその歌唱は官能的でさえあり、聴くものを魅了してやまないと評されています。清冽で香り高さ一夜をご堪能ください。

©linsengerecht

2017 **12.8** (Fri.) (OPEN 18:30) **START 19:00**

ザコンサートホール 名古屋・伏見 電気文化会館

7月31日(月)10:00発売

全指定席

¥5,000

学生(U25)

¥2,500

*学生券は電気文化会館チケットセンターのみ取扱い

【主催】電気文化会館(中電不動産株式会社)

【共催】公益財団法人ソニー音楽財団(Sony Music Foundation)

【協賛】ミキモトグループ(株式会社ミキモト/株式会社御木本真珠島/御木本製薬株式会社)

【後援】



コンサートの収益金は、日本赤十字社へ寄付され、献血運搬車の購入・整備資金に充てられます。

【主催・お問合せ】電気文化会館(中電不動産株式会社)(052)204-1133

チケット
お取り扱い

電気文化会館チケットセンター (052)204-1133 <http://www.chudenfudosan.co.jp>
チケットぴあ 0570-02-9999 【Pコード: 339-434】 pia.jp/t
芸文PG (052) 972-0430

ザ・コンサートホール・メイ
会員募集中!!

主催公演の優先予約&チケット2割引
入会金無料 年会費1,200円

キャロリン・サンプソン (ソプラノ)

Carolyn Sampson, Soprano

コンサートとオペラの両面で才能を発揮しているキャロリン・サンプソンは、イギリス、ヨーロッパ、アメリカで輝かしい成功を収めている。イングリッシュ・ナショナル・オペラでは、「セメレ」のタイトルロールや「魔笛」のパミーナの役を演じ、グラインドボーン音楽祭にはパーセルの「妖精の女王」等様々な役で出演しDVDにも収録される。パリオペラ座、モンペリエ歌劇場、ライン歌劇場等に登場する一方、ボストン音楽祭ではリュリ「プシュケ」のタイトルロールを演じ、これはCDでも発売され2008年のグラミー賞にノミネートされる。イギリスでは多数の演奏会に出演、BBC プロムスにはレギュラーで登場し、またジ・エイジ・オブ・エンライトメント、イングリッシュ・コンサート、パッサ・コレギウム・ジャパン、ザ・シックスティーン等と頻繁に共演。ヨーロッパでは、ロイヤル・コンサートヘボウ、フライブルク・バロック管、バイエルン放送響、ライプツィヒ・ゲバントハウス管、ウィーン響等と共演。アメリカでは、サンフランシスコ響、ボストン響等と共演し、モーストリー・モーツァルト音楽祭にはレギュラーのゲストとして招待されている。2013年、カーネギーホール（ワイルホール）にリサイタル・デビュー。これまでイヴォール・ボルトン、フィリップ・ヘルヴェッヘ、トレヴァー・ピノック、リッカルド・シャイー、ウィリアム・クリスティ等著名指揮者と共演。最近ではピアニストのジョゼフ・ミドルトンとパートナーシップを組み、歌曲のデビューリサイタルCD「フルール」は、パーセルからブリテンまでの作曲による作品集を収録、グラモフォン・アワード2015年のソロ・ヴォーカル部門でノミネートされる。ハイペリオンに録音したキングス・コンサートとのいくつかのCDの中で、モーツァルト「エクスターテ・ユブラーテ」は、英BBCミュージックマガジン誌で「レコード・オブ・ザ・マンズ」に選出されたほか、ECHO 賞を受賞。また「フランス・バロック・ディーヴァ」は、2015年グラモフォン・アワードのリサイタル部門で栄冠を勝ち取った。

最近のハイライトは、ヤニック・ネゼ＝セギャン指揮フィラデルフィア管にデビューのほか、イヴォンヌ・ボルトン指揮コンチェルト・ケルンと「セメレ」を共演、BBC プロムス 2016年の2公演（イラン・ヴォルコフ指揮BBCスコティッシュ管とモーツァルトのハ短調ミサ、イエスティン・デイヴィスとのデュオ・プログラム）、イングリッシュ・コンサートとのツアーなど。



SACD 輸入盤

FLEURS

「花々～植物にまつわる歌曲集」

レーベル：BIS

ジョゼフ・ミドルトン (ピアノ)

Joseph Middleton, Piano

ピアニスト、ジョゼフ・ミドルトンは歌曲伴奏者として、また室内楽奏者としてこれらの分野で高く評価されている。英BBCミュージックマガジンで、“歌曲の世界では輝かしいスターの一人”と表現され、また英タイムズ紙では「新世代の精鋭」と称賛され、欧米で活躍している世界的な歌手との共演や録音を行っている。これまでに、サー・トーマス・アレン、イアン・ボストリッジ、ウォルフガング・ホルツマイヤー、クリスティアーネ・カルグ、デイル・フェリシティ・ロット、クリストファー・マルトマン、ジョン・マーク・エインズリー、マーク・パドモア、ジョアン・ロジャース、アマンダ・ルークロフト、ケイト・ロイヤル、マチュー・ローズ、キャロリン・サンプソン等国際的に名声を確立した歌手とリサイタルを行った。また、エクサン・プロヴァンス、オールドバラ、ブライトン、シティー・オブ・ロンドン、エジンバラ、ミュンヘン等の音楽祭に定期的に出演。そのほか、BBCラジオ3でソロ・室内楽・歌曲のライブ演奏を数多く行っている。

キャロリン・サンプソンとの録音した「フルール」は高く評価され、英グラモフォン誌でエディター・チョイスに選ばれている。また、デイル・フェリシティ・ロットと「サセックスのエルガー」を録音している。

グロスター州生まれ。バーミンガム大学で哲学修士を卒業後、ロイヤル・アカデミー・オブ・ミュージックでEMI 奨学生としてピアノを勉強。ウィグモアホールの国際歌曲の伴奏賞、キャスリン・フェリアー賞、リチャード・タウバー賞、ロイヤル・オーバー・シーズ・リーグ賞、ジェフリー・パーソン賞等を受賞。ドイツでは、国際シュベルトコンクール・リート・デュオで“ベスト・リート・ピアニスト賞”受賞。2014年、イギリスで芸術歌曲の分野でもっとも情熱があり、将来にわたって影響力のある音楽祭の一つである“リーズ・リーダー”のディレクターに任命された。



MIKIMOTO

株式会社ミキモト・株式会社御木本真珠島・御木本製薬株式会社